

2025年3月期中間期 決算説明資料



トナミホールディングス株式会社

2024年12月3日

1

2025年3月期中間期 連結決算概要

2

2025年3月期 通期連結業績予想

3

第23次中期経営計画の進捗状況

1

2025年3月期中間期 連結決算概要

2

2025年3月期 通期連結業績予想

3

第23次中期経営計画の進捗状況

2025年3月期中間期 連結決算総括

2025年3月期中間期連結業績は、営業収益「増収」、営業利益「増益」

営業収益

752億円、前期比較8.1%増、約56億円の増収

貨物輸送量の増加、適正運賃・料金の収受の継続、M&Aの寄与により増収。

営業利益

34億円、前期比較18.9%増、約5億5千万円の増益

外注費や燃料価格の高騰、人件費の増加に対応するため、業務効率化や生産性の向上に努めた結果、増益。

経常利益

37億円、前期比較12.6%増、約4億2千万円の増益

親会社株主に帰属する中間純利益

25億円、前期比較12.8%増、約2億8千万円の増益

2025年3月期中間期 連結決算の概要

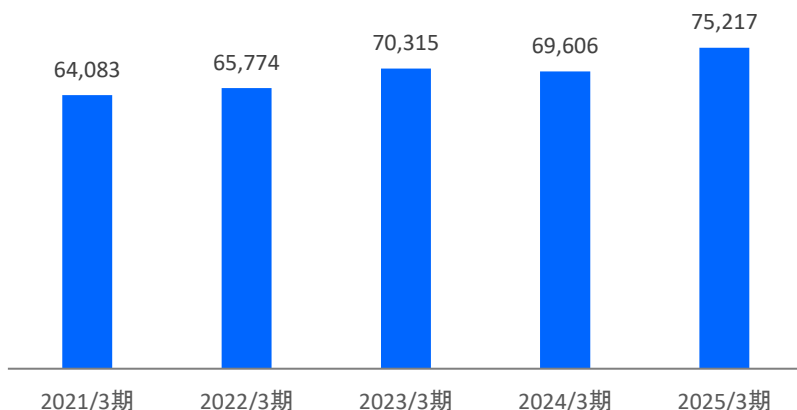
営業利益率は前期4.2%から当期4.6%に増加

(単位：百万円)

	2021年3月期 中間期	2022年3月期 中間期	2023年3月期 中間期	2024年3月期 中間期	2025年3月期 中間期	前年同期 増減率
営業収益	64,083	65,774	70,315	69,606	75,217	8.1%
営業利益	2,415	3,616	3,551	2,930	3,484	18.9%
営業利益率	3.8%	5.5%	5.1%	4.2%	4.6%	0.4P
経常利益	2,727	3,885	3,959	3,336	3,757	12.6%
経常利益率	4.3%	5.9%	5.6%	4.8%	5.0%	0.2P
親会社株主に帰属する 中間純利益	1,654	2,689	2,768	2,255	2,545	12.8%
中間純利益率	2.6%	4.1%	3.9%	3.2%	3.4%	0.2P

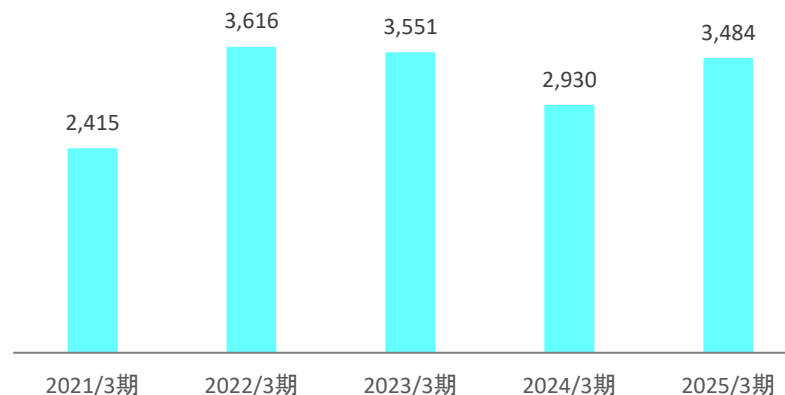
【営業収益】

(単位：百万円)



【営業利益】

(単位：百万円)



2025年3月期中間期 セグメント別決算概要

貨物自動車運送事業及び貨物利用運送事業は前期比較9.2%増、
倉庫事業は前期比較4.4%増

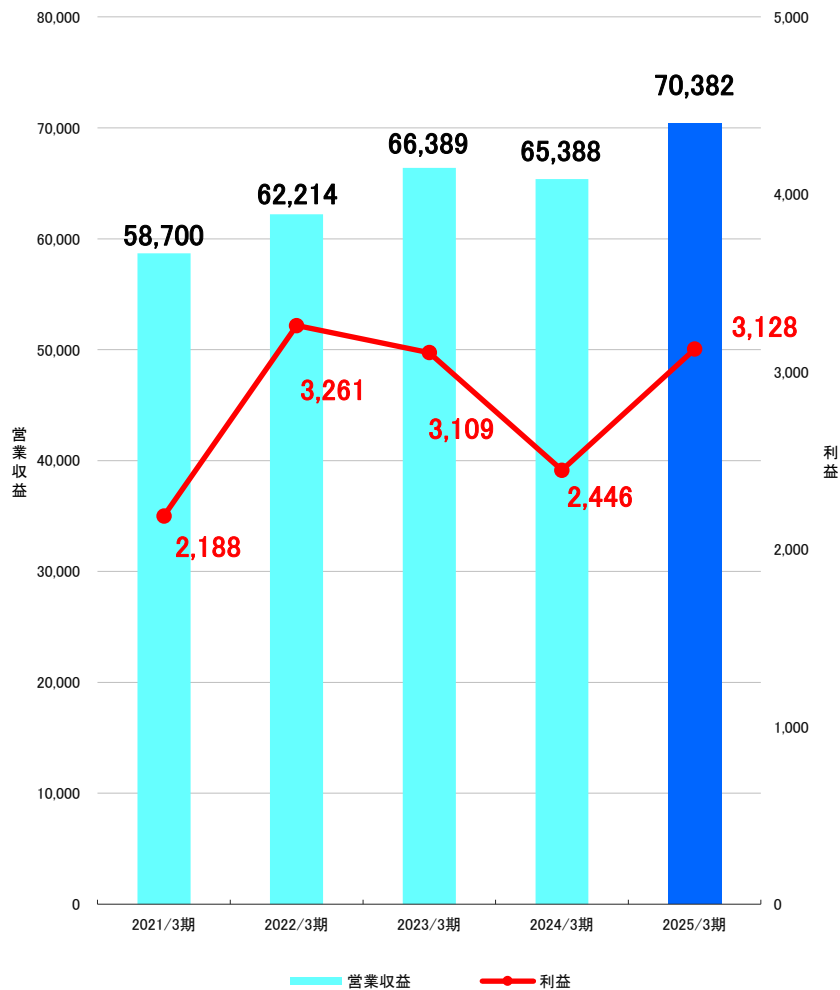
(単位：百万円)

	2024年3月期 中間期連結累計期間		2025年3月期 中間期連結累計期間		増減	
	営業収益	構成比	営業収益	構成比	金額	増減率
物流関連事業	65,388	93.9%	70,382	93.6%	4,994	7.6%
貨物自動車運送事業 及び貨物利用運送事業	(45,390)	(65.2%)	(49,584)	(65.9%)	(4,194)	(9.2%)
倉庫事業	(17,506)	(25.1%)	(18,271)	(24.3%)	(756)	(4.4%)
港湾運送事業	(2,491)	(3.6%)	(2,526)	(3.4%)	(34)	(1.4%)
情報処理事業	1,865	2.7%	1,722	2.3%	△142	△7.7%
販売事業	1,300	1.9%	1,988	2.6%	688	53.0%
その他	1,052	1.5%	1,123	1.5%	71	6.8%
営業収益合計	69,606	100.0%	75,217	100.0%	5,610	8.1%

2025年3月期中間期 セグメント別決算概要

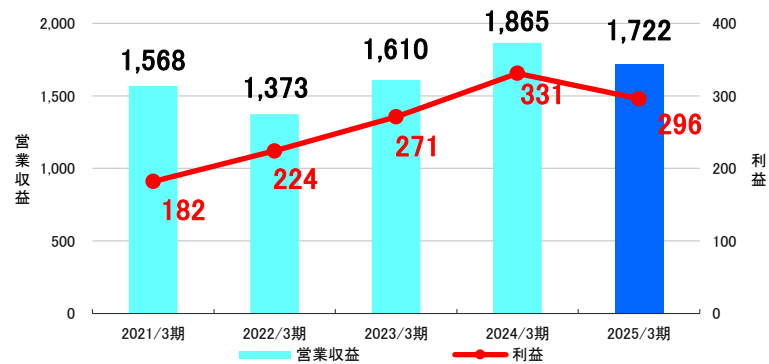
物流関連事業

(単位：百万円)

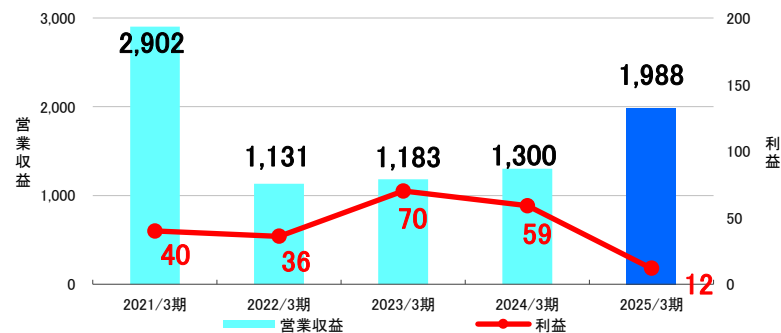


情報処理事業

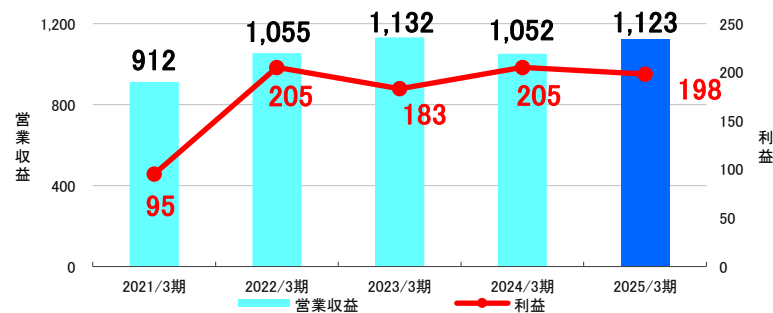
(単位：百万円)



販売事業

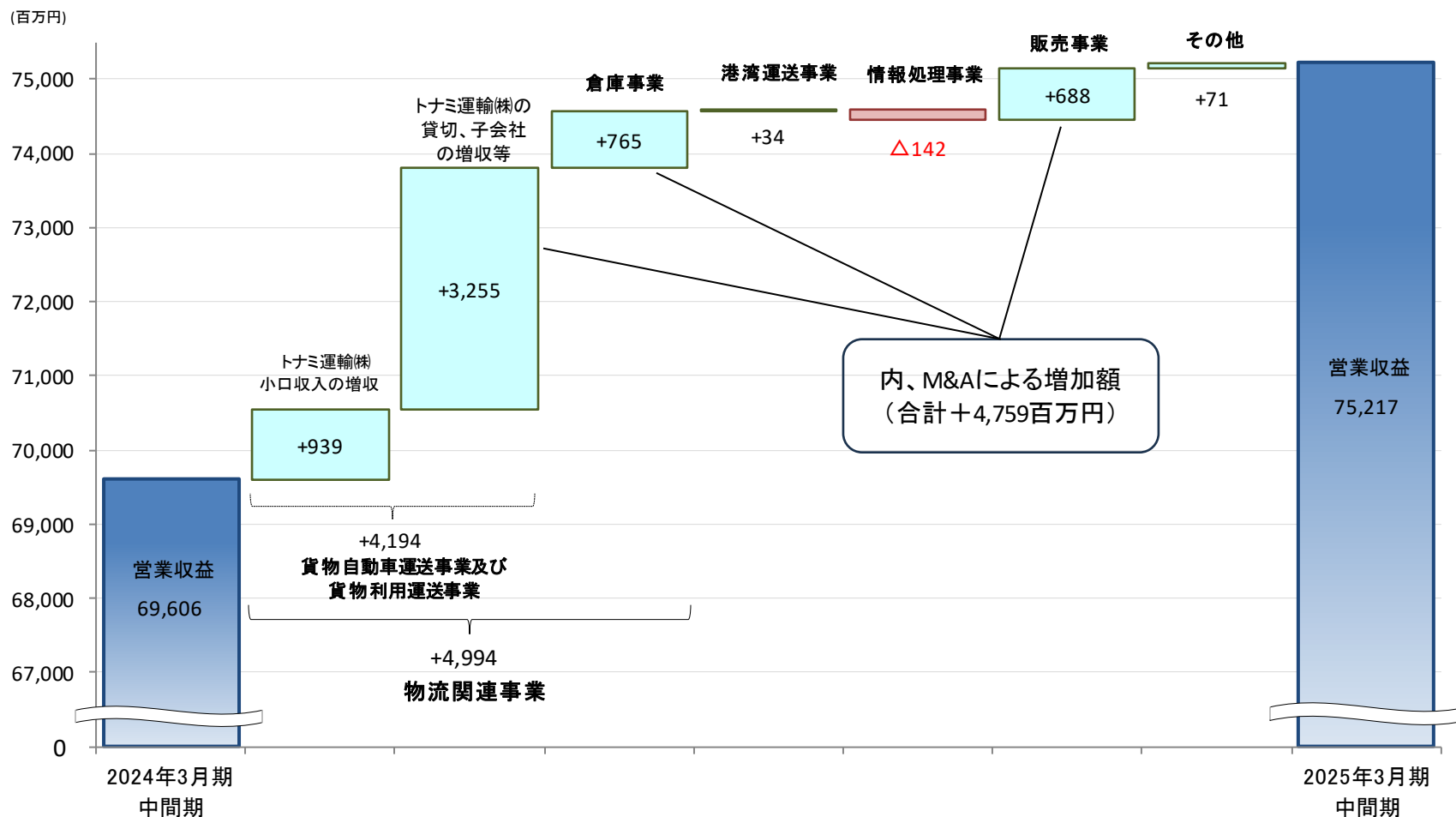


その他



2025年3月期中間期 営業収益の増減要因

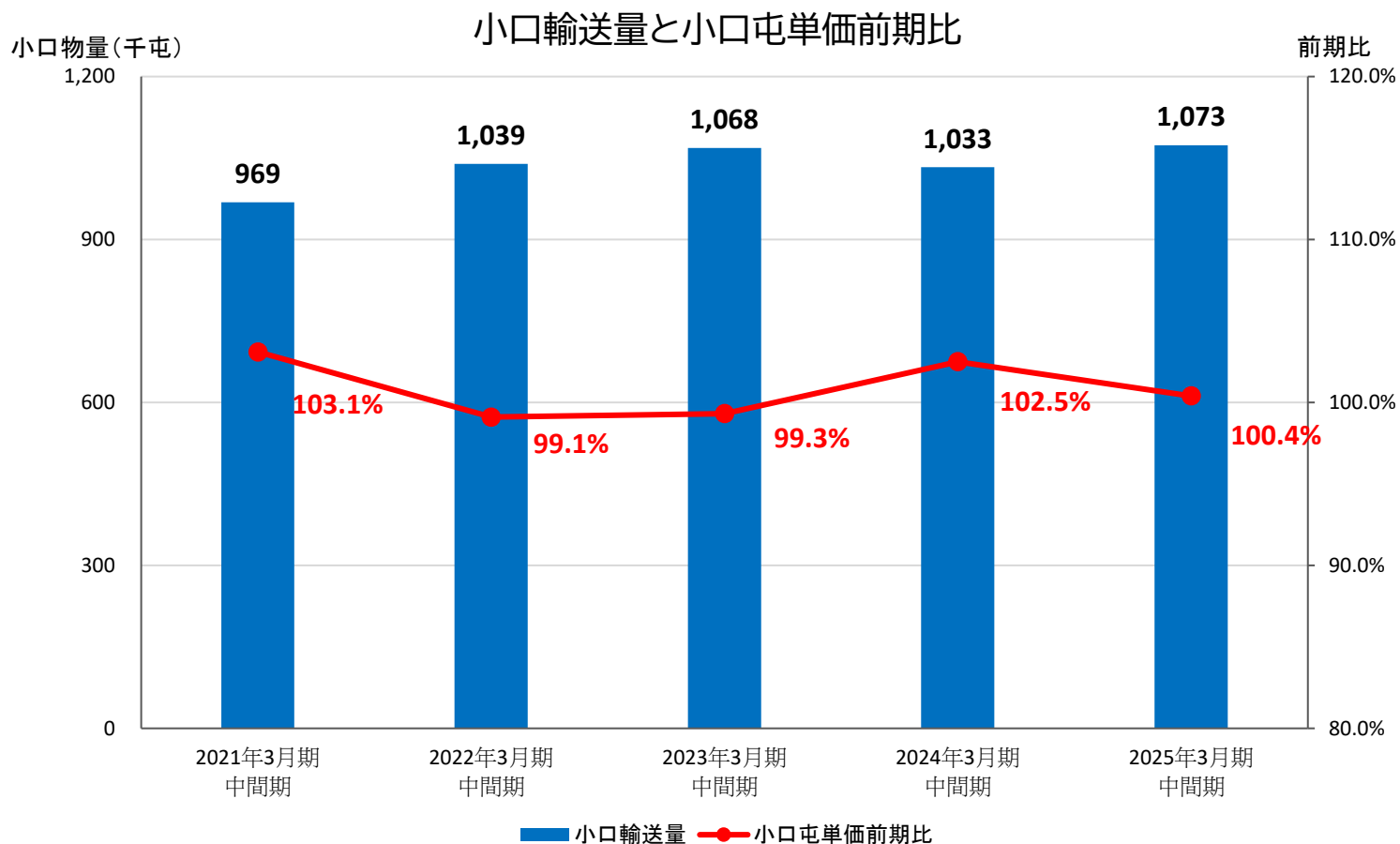
営業収益は前期比較8.1%増、約56億円の増収



2025年3月期中間期

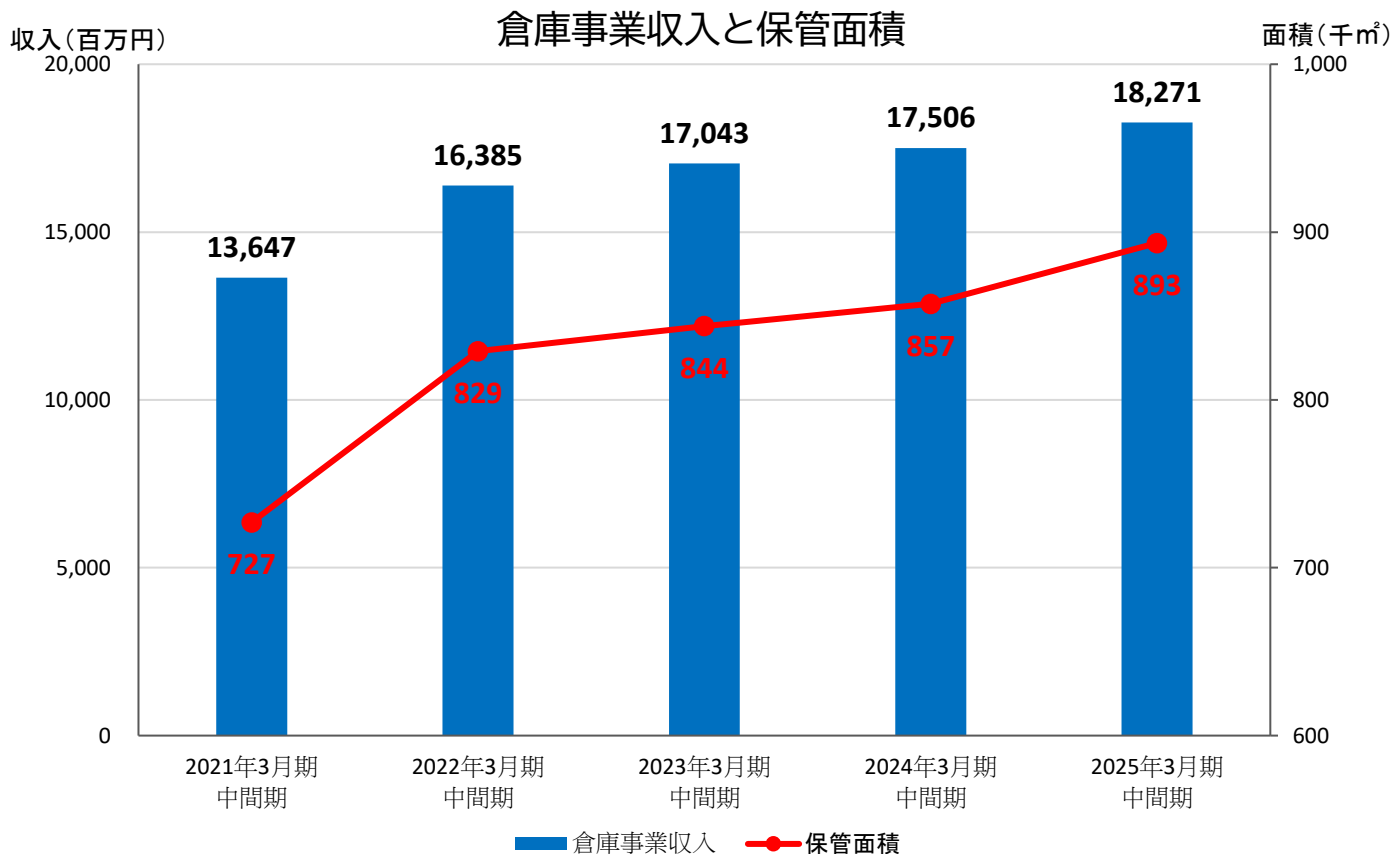
特別積合せ貨物運送事業の状況（トナミ運輸(株)）

小口屯単価は前期比0.4%増



2025年3月期中間期 倉庫事業の状況

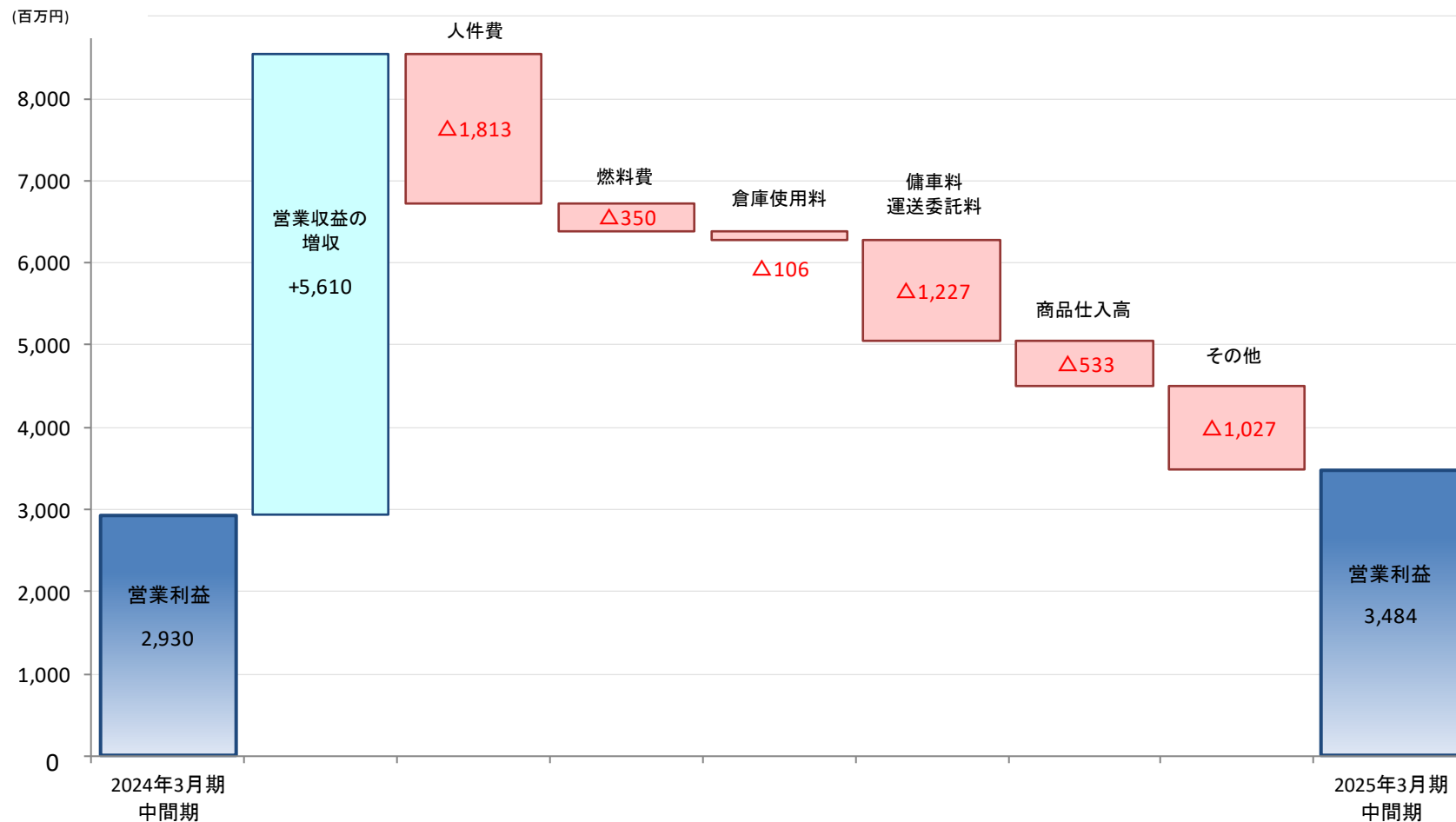
保管面積の拡大により、倉庫事業収入は前期比4.4%増



(注)2025年3月期中間期の保管面積893千㎡の内、自社倉庫の保管面積は428千㎡

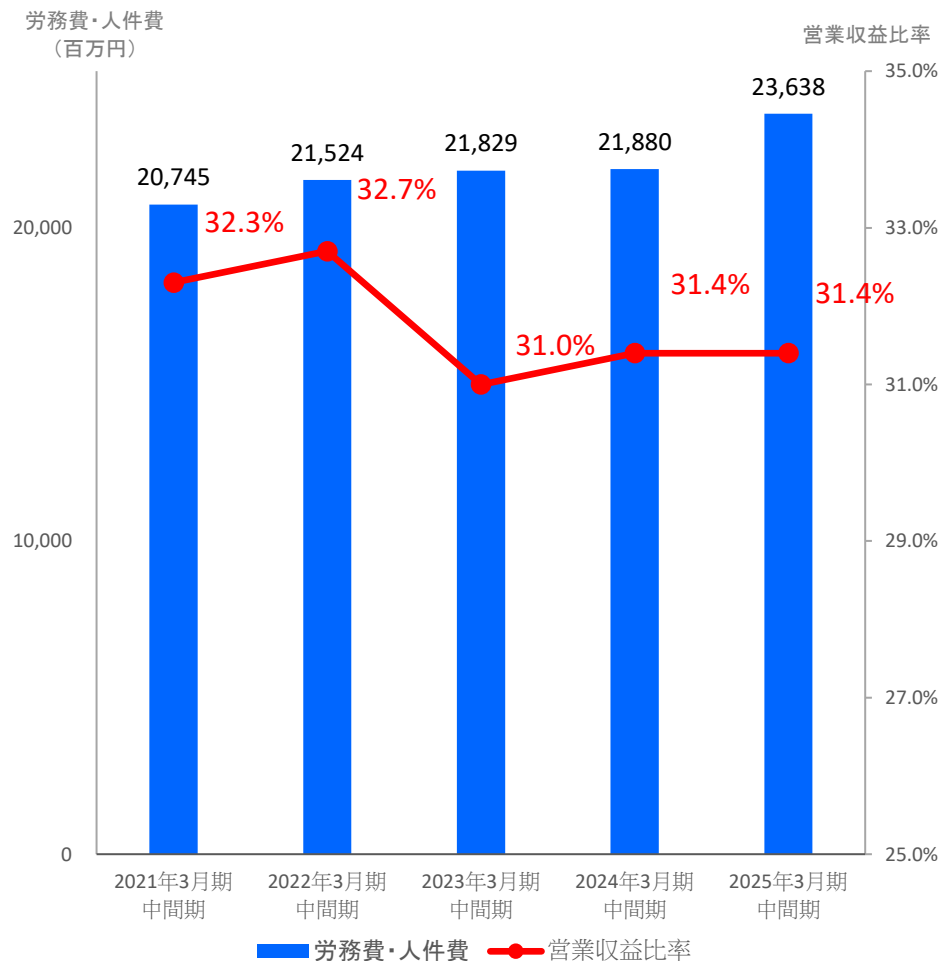
2025年3月期中間期 営業利益の増減要因

営業利益は前期比較18.9%増、約5億5千万円の増益

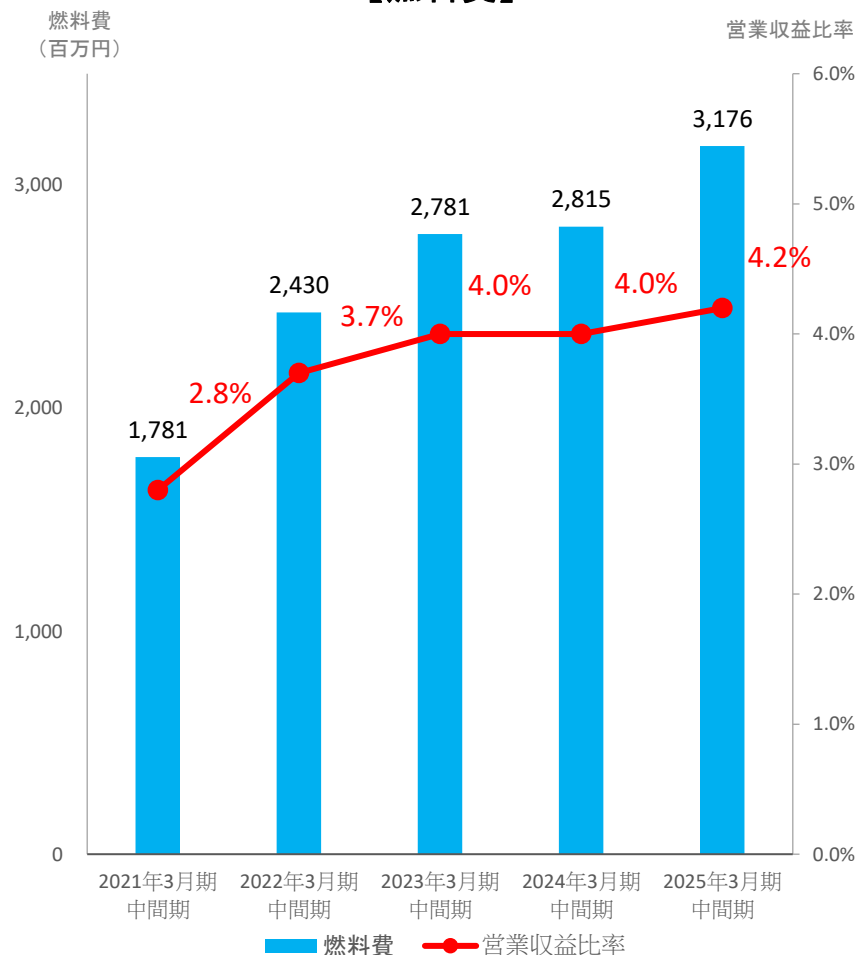


2025年3月期中間期 営業費用（人件費・燃料費）の推移

【労務費・人件費】

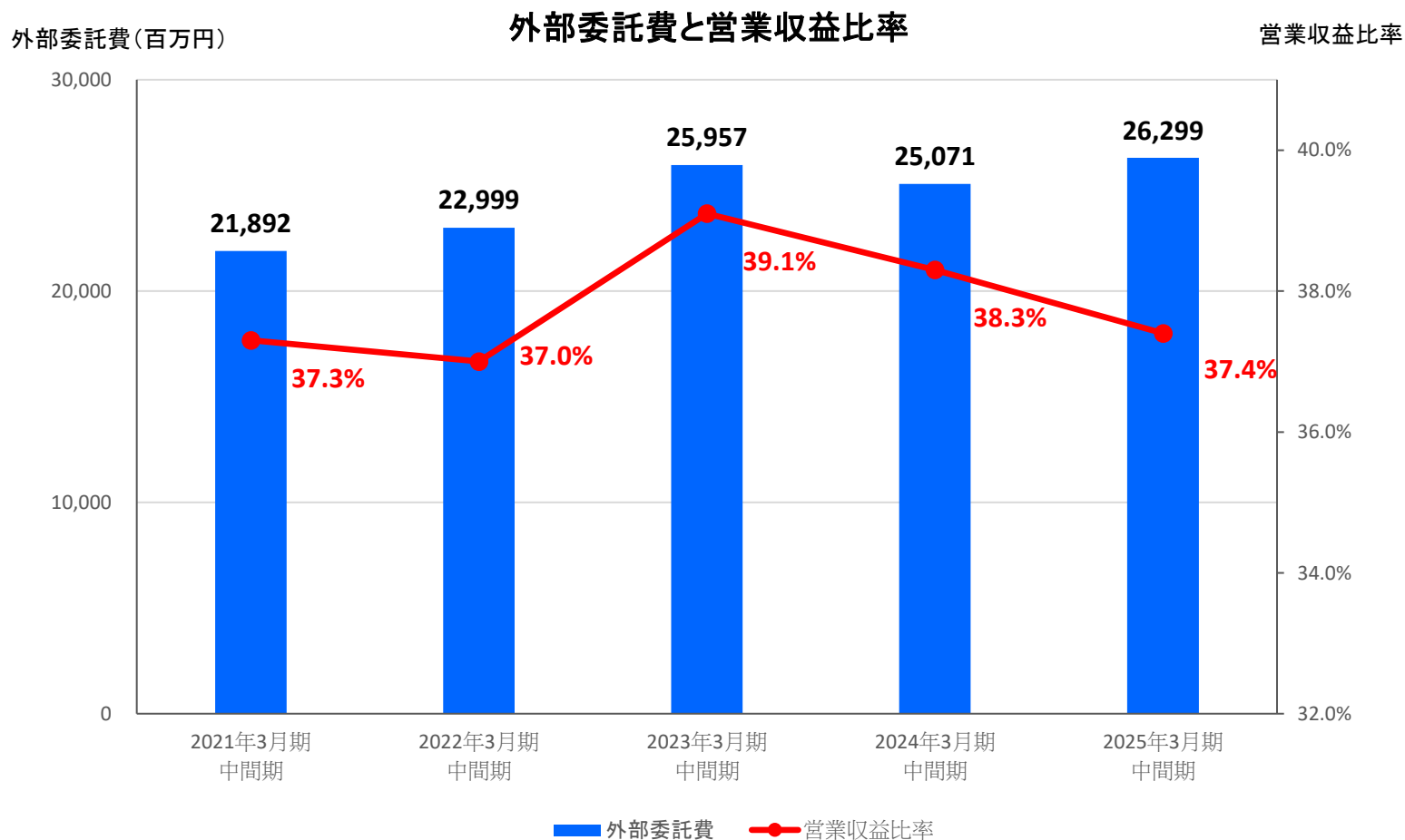


【燃料費】



2025年3月期中間期 外部委託の状況

外部委託費の営業収益比率は前期比0.9%減



(註)外部委託費は備車料および運送委託料、営業収益比率は物流関連事業の売上に対する比率

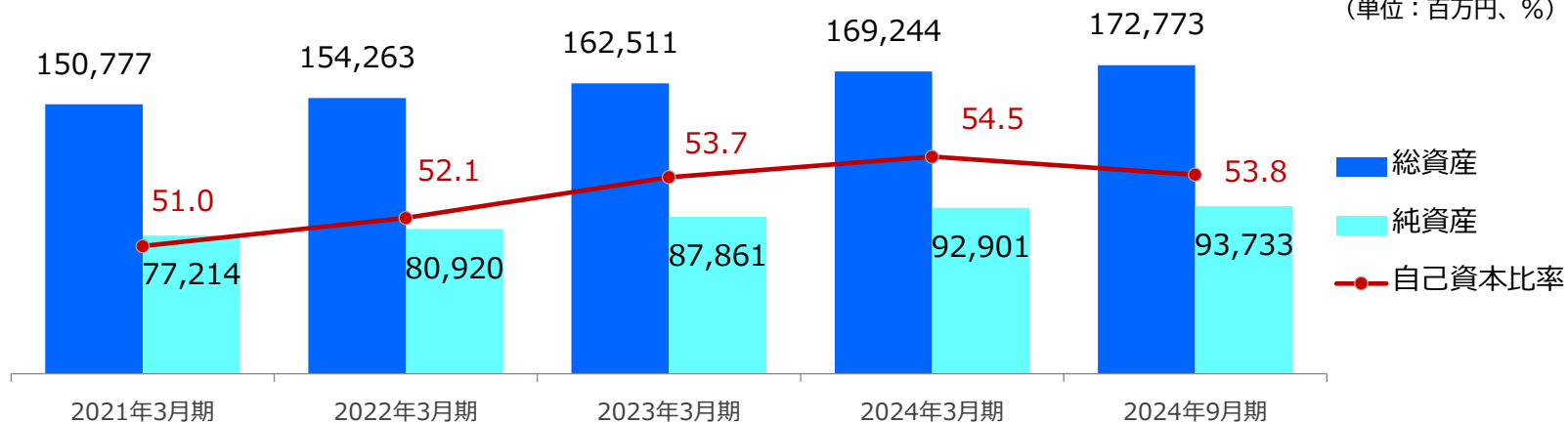
連結貸借対照表の概要

総資産は前期比較 3,528百万円増加

(単位：百万円、%)

	2021年3月期	2022年3月期	2023年3月期	2024年3月期	2024年9月期	前期増減
流動資産	54,174	57,818	62,144	61,732	59,597	△2,135
固定資産	96,602	96,444	100,366	107,511	113,175	+5,663
資産合計	150,777	154,263	162,511	169,244	172,773	+3,528
流動負債	36,392	34,252	35,347	37,228	37,325	+96
固定負債	37,170	39,090	39,302	39,114	41,714	+2,599
負債合計	73,563	73,342	74,649	76,343	79,039	+2,696
純資産合計	77,214	80,920	87,861	92,901	93,733	+832
負債純資産合計	150,777	154,263	162,511	169,244	172,773	+3,528
自己資本比率	51.0	52.1	53.7	54.5	53.8	△0.7

(単位：百万円、%)

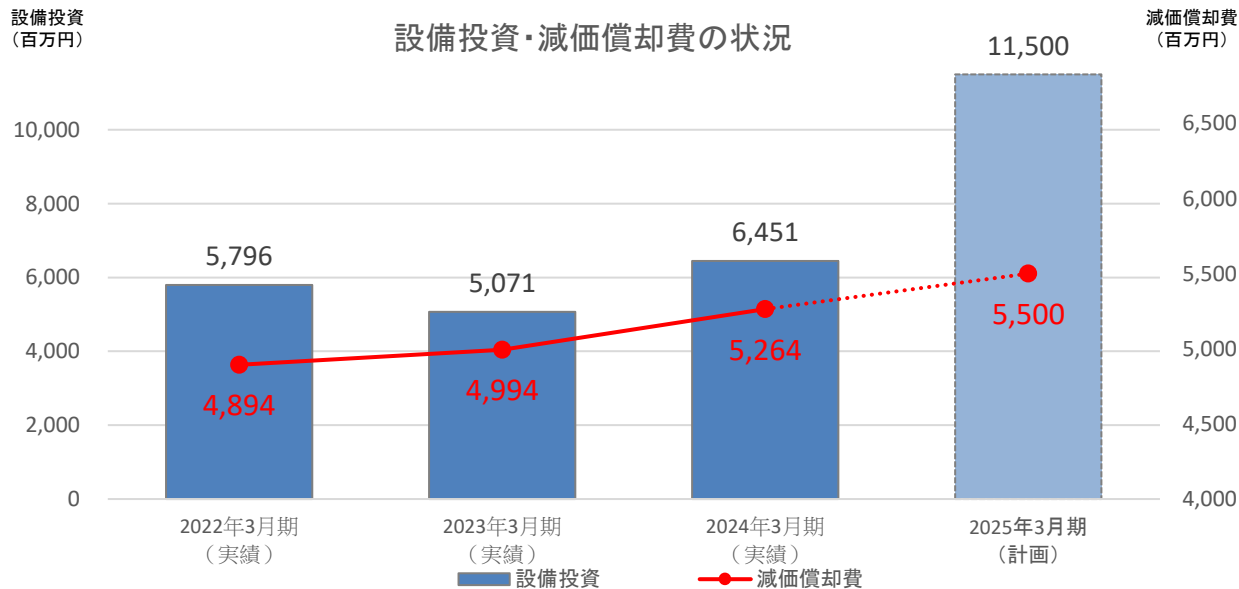


設備投資・減価償却費の概要

設備投資は今期、約115億円を見込む

(単位：百万円)

		2022年3月期 (実績)	2023年3月期 (実績)	2024年3月期 (実績)	2025年3月期 (計画)
土地	新施設用地	234	2	401	1,000
施設	新規施設、増改築	398	776	536	5,000
車両	車両代替	741	673	767	1,000
リース資産	車両リース料、システム関連、等	2,801	2,363	3,080	3,000
その他	機械、建設仮勘定、等	1,622	1,257	1,667	1,500
設備投資		5,796	5,071	6,451	11,500
減価償却費		4,894	4,994	5,264	5,500

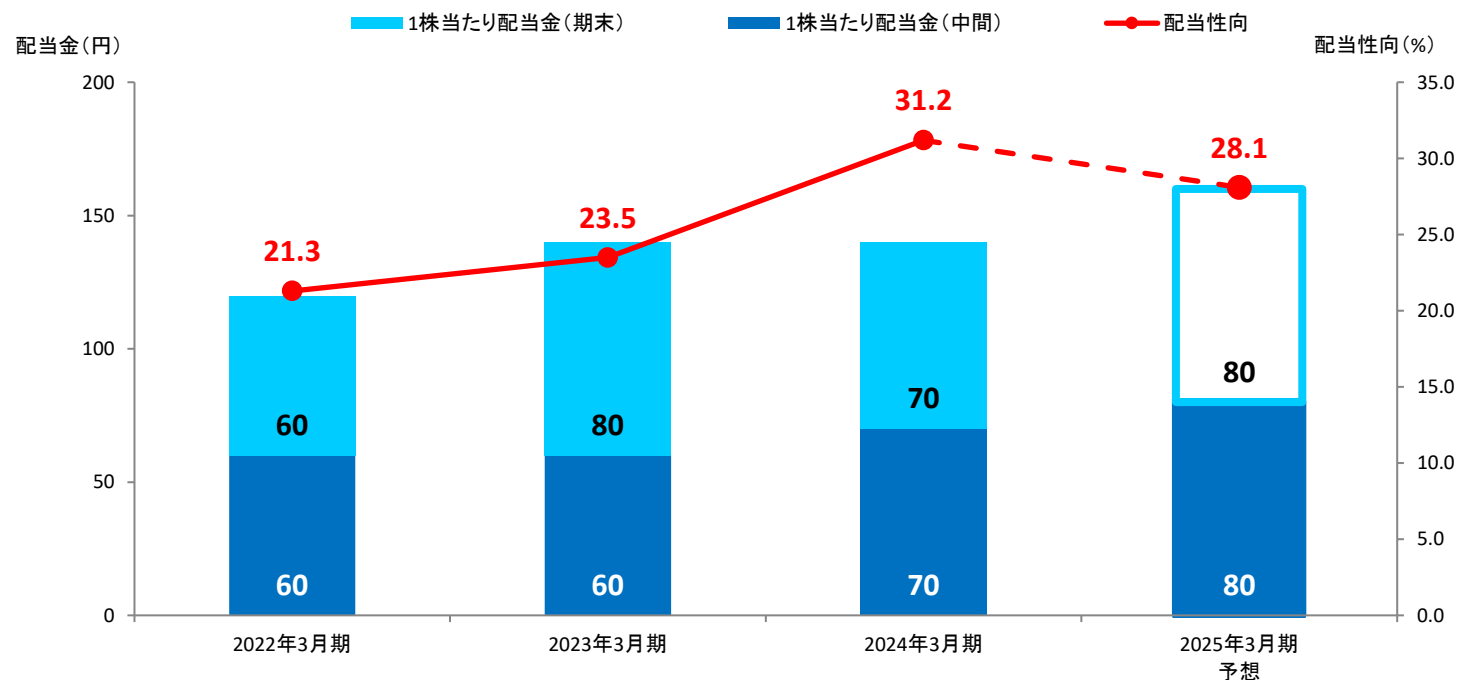


配当政策の基本方針

将来の事業展開に備えた成長投資の原資の確保

財務の健全性維持

キャッシュフローの水準等にも留意して、株主の皆様に対する安定配当を実施



1

2025年3月期中間期 連結決算概要

2

2025年3月期 通期連結業績予想

3

第23次中期経営計画の進捗状況

2025年3月期 通期連結業績予想の概要

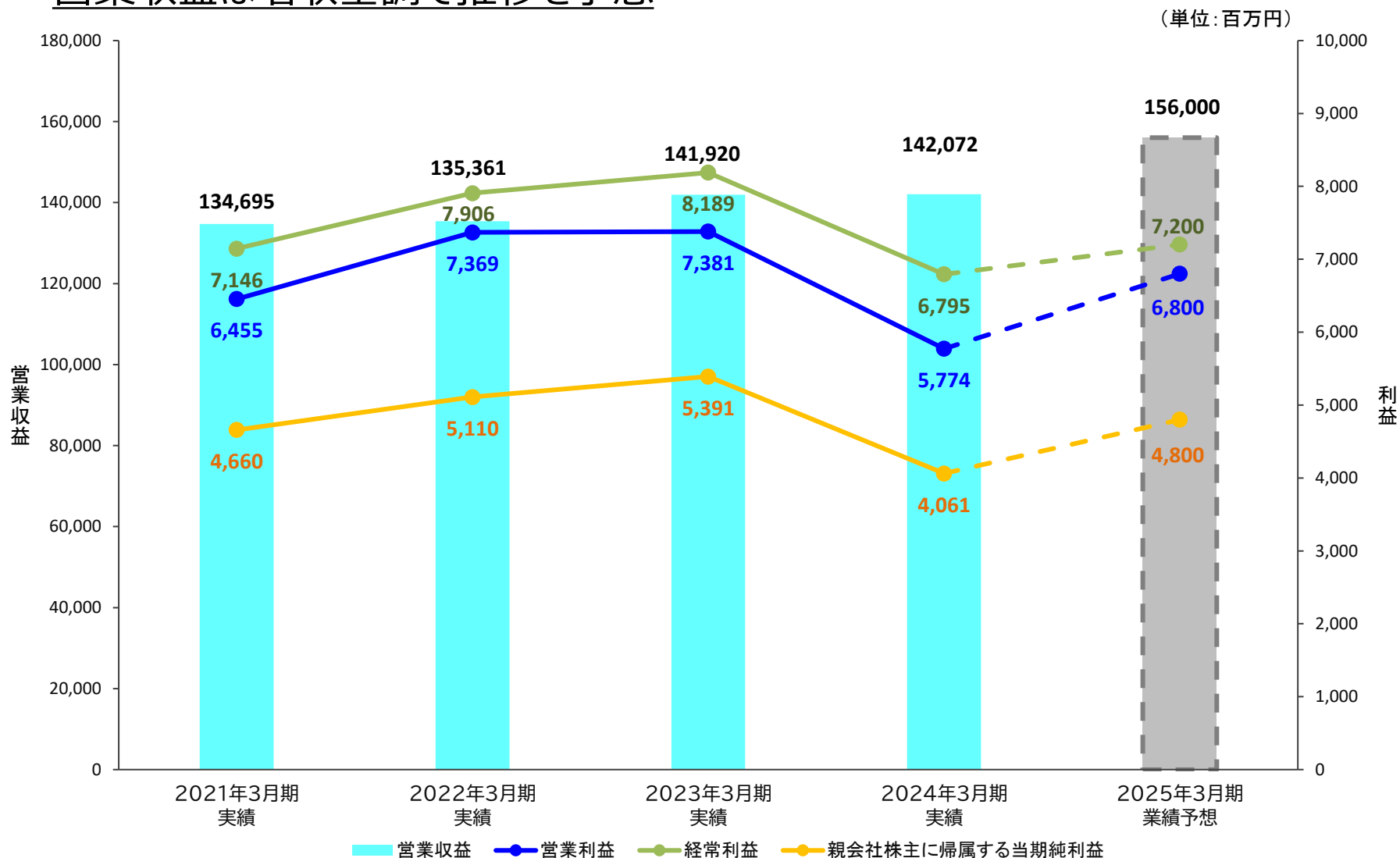
営業収益は前期比較9.8%増、営業利益は前期比較17.7%増を予想

(単位：百万円)

	2024年3月期 実績	2025年3月期 業績予想	前期増減	前期増減率
営業収益	142,072	156,000	13,928	9.8%
営業利益	5,774	6,800	1,026	17.7%
営業利益率	4.1%	4.4%	-	-
経常利益	6,795	7,200	405	6.0%
経常利益率	4.8%	4.6%	-	-
親会社株主に帰属する 当期純利益	4,061	4,800	739	18.2%
当期純利益率	2.9%	3.1%	-	-

営業収益・利益の推移

営業収益は増収基調で推移を予想



1

2025年3月期中間期 連結決算概要

2

2025年3月期 通期連結業績予想

3

第23次中期経営計画の進捗状況

第23次中期経営計画の概要

GO!NEXT!PLAN2026

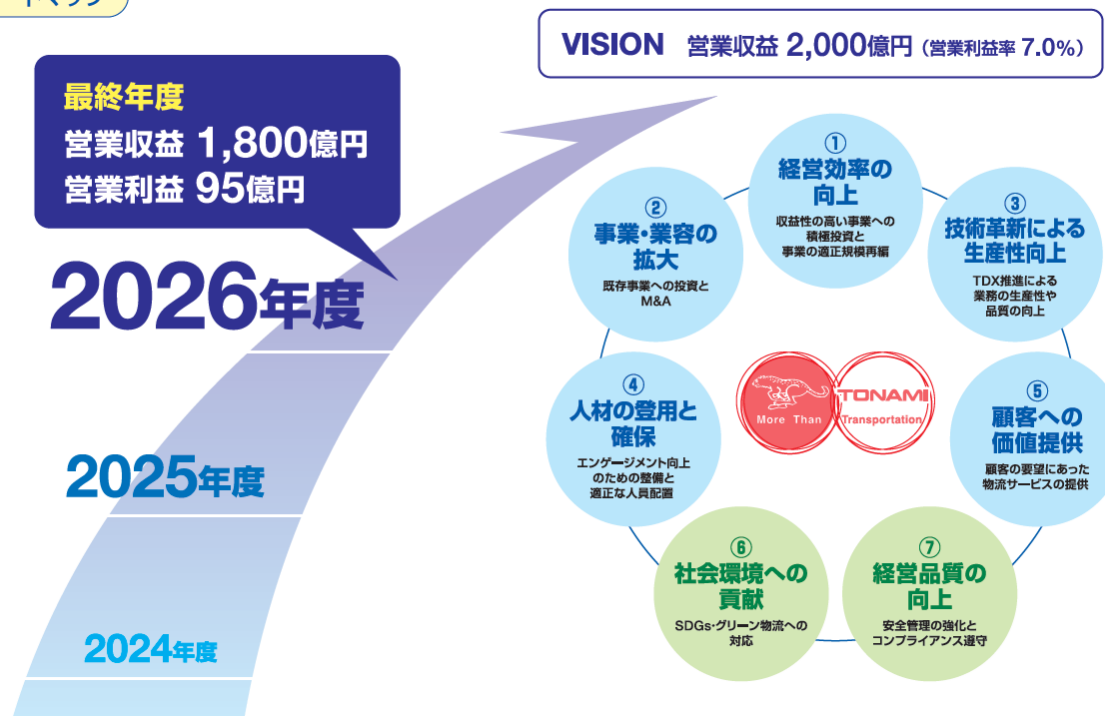
基本方針

「和の経営」理念により社会的存在価値を高め、すべてのステークホルダーの満足度向上を実現する。

経営目標実現のため、収益成長事業へ経営資源の積極投入を行い、

特別積合せ事業、ロジスティクス事業に次ぐ新たな事業創出への投資により、将来に向けた継続的な発展を実現する。

ロードマップ



第23次中期経営計画の業績目標に対する進捗状況

連結業績目標

(単位：百万円)

	第22次中期経営計画 (最終年度)	第23次中期経営計画 (初年度)	第23次中期経営計画 (最終年度)
	2024年3月期 実績	2025年3月期 業績予想	2027年3月期 目標
営業収益	142,072	156,000	180,000
営業利益	5,774	6,800	9,500
営業利益率	4.1%	4.4%	5.3%
経常利益	6,795	7,200	9,900
経常利益率	4.8%	4.6%	5.5%
親会社株主に帰属する 当期純利益	4,061	4,800	6,700
当期純利益率	2.9%	3.1%	3.7%

第23次中期経営計画 重点戦略に関する取組み

事業・業容の拡大

2024年6月 株式会社アベックスを子会社化

2024年6月、当社は石川県金沢市の株式会社アベックスの全株式を取得し、同社はグループ事業子会社となりました。また、関連事業会社のうち、輸送・石油販売・板金塗装の事業を営む9社※を当社グループ化いたしました。

アベックスは、石川県金沢市を基点に冷凍冷蔵食品輸送を中心とした物流・倉庫事業を営んでおり、社会の食を支える物流インフラとして重要な役割を担っております。物流事業を主たる事業とする当社グループにアベックス及び関連事業会社を融合することで相乗効果が見込まれ、一層の業容拡大が期待されます。グループインフラの利活用をはじめとする経営資源の連携や情報システムの共有など協業化を進め、生産性の向上をはかることにより、更なる企業価値の向上に取り組んでまいります。

※ 「日新冷凍運輸株式会社」「嶋本運輸株式会社」「株式会社ベネトレイト」「有限会社藤和商運」「西金運輸株式会社」「三尚運輸株式会社」「共立商事株式会社」「丸福石油産業株式会社」「大栄自動車工業株式会社」以上9社をいいます。

商号	株式会社 アベックス
本社所在地	石川県金沢市東蚊爪町547-1
代表者	代表取締役社長 飛弾 芳彦
事業内容	一般貨物自動車運送事業、冷蔵倉庫業
資本金	50百万円



第23次中期経営計画 重点戦略に関する取組み

経営効率の向上

2024年4月 連結子会社を合併

2024年4月、当社の連結子会社2社(トナミ商事株式会社、トナミ第一倉庫物流株式会社)を存続会社として、事業子会社2社(東洋ゴム北陸販売株式会社、株式会社御幸倉庫)を被合併消滅会社とする吸収合併を実施し、トナミ第一倉庫物流株式会社は「東海トナミロジスティクス株式会社」に商号変更しました。当社グループの同一エリア内の子会社の役割・機能を見直し、経営管理体制の一元化による経営効率・業務運用の向上をはかり、効率的経営による企業価値の一層の拡大をはかってまいります。

合併後の会社概要

【トナミ商事株式会社】

所在地	富山県高岡市昭和町1-2-10
代表者	代表取締役社長 寺拝 豊信
事業内容	物品販売業
資本金	50百万円

【東海トナミロジスティクス株式会社】

所在地	名古屋市港区砂美町128
代表者	代表取締役社長 長村悦之
事業内容	倉庫業
資本金	50百万円

ESGの取り組み

2024年11月に統合報告書2024を発行

項目	重要課題	関連するSDGs
環境	カーボンニュートラルへの取り組み	         
	環境にやさしいトラックの導入	
	環境マネジメント	
	リサイクルの推進	
社会	地域社会とのコミュニケーション	        
	協業による新たな価値創造	
	働きやすい職場づくり	   
	ダイバーシティ & インクルージョン	
	人材の育成	 
安全	輸送の安全確保	 
	物流品質向上	  
ガバナンス	コーポレートガバナンスの強化	 
	コンプライアンスの推進	

ご清聴ありがとうございました



トナミホールディングス株式会社

【お問い合わせ先】 経営企画グループ TEL : 0766-32-1073

E-mail : kikaku@tonami.co.jp

【ホームページ】 <https://www.tonamiholdings.co.jp/>

■本資料の注意点

- ・本資料は当社をご理解いただくために作成されたもので、当社への投資勧誘を目的としておりません。投資に関する決定は、ご自身のご判断において行われるようお願いいたします。
- ・本資料に掲載されている業績見通し、その他今後の予測・戦略等に関わる情報は、現時点で入手可能な情報と合理的であると判断する一定の前提に基づき当社が予測したものです。実際の業績は、様々なリスク要因や不確実な要素により、業績見通しと大きく異なる可能性があります。
- ・本資料中の情報によって生じた影響や損害については、当社は一切責任を負いません。
- ・なお、いかなる目的であれ、本資料を無断で複写複製、または転載等を行わないようお願いいたします。